



図書館・美術館の事業と予定



—美術館の事業—

美術館では、日本画家、棚町宜弘氏の個展「南部の郷土に魅せられて」が1月1日（金）～1月30日（土）まで開催されました。棚町宜弘先生は2014年の改組新第1回日展での特選受賞を始め、数々の受賞歴を持つ次代の日本画壇を担う注目の作家です。美術館においては平成29年のアルカディア文化館20周年記念の企画展から二度目の作品披露となりました。期間中は、ギャラリートークやワークショップ「写生会」など、町民の方との交流を深めてくださり、芸術を身近に感じた展覧会となりました。



—図書館の事業—

1月1月は、身延町立図書館の「ちいさいお話し会」や「内船上区のいきいきサロン」に参加しました。また、富河小学校の全校集会など幅広い年齢層の中で様々な内容を披露し読書の輪を広げました。



🎌👑🌸🍎🍷 1月 「わくわくお話し会」 🎌👑🌸🍎🍷

図書館ボランティアほたるの会の皆様による楽しいお話し会となります。お友だちを誘って図書館に来てください！

1月13日（月）午後1時30分～2時30分

【図書館の予定】

・乳幼児リトミック教室

1月8日（水）

午前10時30分～11時30分

講師：佐野貴子先生／長洞まゆ先生

・乳幼児お話し会のんたんのへや

1月15・22・29日（水）

午前10時30分～11時30分

・わくわくお話し会

1月13日（月）

午後1時30分～2時30分

図書館ボランティア ほたるの会

・図書館映画会

1月18日（土）

午後3時～4時 後日チラシを配布いたします。



イベント 宮西達也先生がやってくる！
（参加無料）



1月25日（土）

午前10時～

ギャラリートーク

午後1時30分～

ワークショップ

1月26日（日）

午前10時～

宮西達也先生お話し会

午後13時30分～

ギャラリートーク



1月31日（金）は、館内整理日の為図書館は休館となりますが、美術館は開館いたします。「宮西達也ワハハなんだアワード展」は最終日となります。ぜひご来場ください。



NEW 新着図書



「文藝春秋オピニオン2020年の論点100」

文藝春秋
2020年の最重要論点を「韓国という憂鬱」「令和のニュースター」などに分類して論じる。

「人生を変える言葉」

西東社編集部編
古今東西の名言・格言をはじめ、現代の小説やマンガ、発言など幅広いジャンルから心にふれる言葉を紹介。

人生を変える言葉
2034



「現代感覚で描く水墨画の教科書」

伊東昌・他共著
日貿出版社
伝統を踏まえつつ現代に生きる水墨画の新しい動きを盛り込んだ水墨画指導書。

「ローマ教皇食の旅」

中村玲子著
KADOKAWA
世界45の国と地域を巡る、ローマ教皇フランシスコ。旅先で語ったメッセージを綴る。



「向田邦子の本棚」

向田邦子著
河出書房新社
向田邦子の膨大な蔵書から、脚本やエッセイ・小説の糧となった本、食いしん坊に贈る本などの愛読書を紹介する。

「ブルーブラッド」

藤田宜永著
徳間書店
両親を殺害した犯人を追ってナチスの隠し財産をめぐる恐るべき国際謀略に巻き込まれていく。ミステリー小説。



「せき越えぬ」

西条奈加著
新潮社
思わぬなりゆきから箱根の関守となった若き小田原藩士・武一をめぐる時代小説。『小説新潮』掲載を単行本化。

「アルジェリア、シャラ通りの小さな書店」

カウテル・アディミ著
作品社
多くの優れた文学書を世に出した実在の伝説的出版人の波乱に満ちた半生を描く。



図書の紹介！お気づきですか？

【図書館職員おすすめ本コーナー】

図書館の正面入口や、館内読書スペースコーナーにおいて毎月担当職員がテーマを決めて来館者の皆様に本の紹介をしています。

個性豊かな様々なテーマにそって展示された関連本は、まだ手にしたことがない様々な分野の小説やエッセイなど多数紹介されています。来館の際ぜひお手に取りご覧ください。



児童コーナーでも月ごとに楽しい本を紹介しています。何を読もうかな？と迷ったらぜひ参考にしてください。

